

第 55 号

発行所 〒157-8560
 東京都世田谷区成城 1-13-1
 東京都市大学附属中学校・高等学校内
 電話 03-3415-0104

発行責任者 阿部 俊夫
 編集責任者 清水 茂



東京都市大学附属高等学校〈同窓会ホームページ〉
<http://tcu-kasiwa.org/>

今までは、本校卒業生の皆様との唯一の連絡媒体として当会報「柏」の発行(年2回)をしていましたが、これからはHPからのご案内並びに通信となりますので会員登録を必ずお願いいたします。

Next Stage - 次の舞台へ -



東京都市大学附属中学校・高等学校
 校長 小野 正人

同窓会の皆様には平素本校教育に対し多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

一昨年ご縁があって五島育英会にお世話になり、東京都市大学附属中学校・高等学校教頭として着任、今春校長として新たな学校作りに教職員とともに励んでいるところです。

さて、私は早稲田大学教育学部国語国文科を卒業し、様々な場所で教育に携わって参りました。そして今、早朝、生徒たちの明るい声に力づけながら登校するのが毎日楽しくてしかたありません。

元気で素直な生徒たち、成城という恵まれた環境、充実した施設設備、熱意あふれ優秀な教職員、2年連続都内最高の受験者、同じく2年連続過去最高の大学進学実績、そして何より五島育英会という強力な後ろ盾。今まで西日本において副校長・校長として学校改革のお手伝いをさせていただき、それぞれ大変すばらしい学校となっていますが、これほど恵まれた条件でのスタートは初めての事です。

しかし、同時に恵まれているが故に失敗は許されないという大変な重圧も感じています。

本校は何事もなすことなく流れに任せていくだけでも数年は大過なく過ごせるでしょうが、今だからこそ順風に帆を上げ教職員一丸となり新たな改革に着手いたしました。どうか同窓会の皆様のご支援をお願いいたします。以下、本校ホームページ記載の文章ではございますが、思いの一端をご賢察いただきましたら幸いです。

地球は深刻な問題を抱えています。

「世界は人間なしに始まったし、人間なしに終わるだろう」(レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』)

地球が形成されたのが46億年前、人類の祖先が地球上に姿を現したのが700万年前。この間に5回の生物大量絶滅があったとされています。

宗教・宗派对立、富の集中、人口爆発問題、地球温暖化…。これらが深刻化する今、人類が自らの手で6回目を引き起こす結果になってしまうのでしょうか。

青年たちに次代の夢を託したい。

東京都市大学附属中学校・高等学校は人間の叡智を信じ、国際社会の中で創造力と行動力に富んだ青年を育てていくことで、次代に夢を託していきたいと考えています。そのために、教育のあらゆる面で先進的な取り組みを開始します。

大学進学は生徒の夢の実現の結果です。一方、本校の教員は「生徒の夢を実現させること」に夢を見出しています。こうして生徒と夢を共有しているのです。

しかし、大学進学は生徒の人生におけるゴールではありません。また、教育の目的でもあり得ません。自己実現のための目標であり、通過点でしかないのです。

社会貢献に喜びを感じる人間を。

生徒たちの求める「なりたい自分」が、もし利己的・独善的・拝金的なものであった時、私たちは断固として「それは違う」と諭します。これからの社会を担う若い世代に人類の希望を託さなければならない私たちは常に、「なりたい自分」になった後どうするのかを生徒に問いかけていく責任があります。

自己の実現が他者の幸せに連なり、社会の発展と人類の幸福に貢献できること。そこに喜びを感じる事ができる人間を教育の中で育てていかなない限り、私たちの未来も生徒たちの未来も開けないでしょう。そのための「学び」であり、その場としての「学校」でありたいと考えています。



2012 年キャリアスタディについて

キャリアスタディ委員長 青木 良雅 12 期





2012 年のキャリアスタディは、東北地方大震災の影響による、企業研修お願い“辞退”の影響を受けてのスタートでした。担当コーディネーターの努力のお蔭で何とか“回復”をする事が出来ました、有難う御座います。2013 年の企業研修も宜しくお願ひします。

学校のキャリアスタディのスケジュールは、“スタート講演”から始まり“OB 大学生による講演”で終わります。その中で、同窓会が協力をしている、「業あり先生」と「企業研修」について、お話をしてみたいと思います。

学校としてのキャリアスタディは、スタート講演(2012 年は 6 月 6 日)で始まりますが、キャリアスタディ活動としての、学校との打合せの委員会は、キャリアスタディ発表会(2012.1.28)の日からスタートしています。学校との打合せは、毎年 10 回前後を数えています。


“業あり先生”については、2010 年迄実施していた、夢先生 TCU 版と、社会人模擬授業が、2011 年に一本化された事は、『柏』53 号でお話をした通りです。2012 年は、講演講師の多様性が課題となり、法曹・金融界を新たに加えたものにしました。


 **大岩 湛 矣 #5** 株式会社トムス 代表取締役 『スポーツの事業化について』
 **吉目 木 晴 彦 #23** コニカミノルタテクノロジーセンター株式会社 経営企画室 『企業が追い求める社会的価値』 **服部 健一**

Westerman,Hattori,Daiels & Adrian,LLP/ 米国特許弁護士 『長い人生における目標設定』 **古田 貴也**

株式会社エグゼック 代表取締役社長 『IT の仕事ってどんなこと? 社長って何をする仕事』 **谷田 充 明** 協和監査法人

公認会計士 『公認会計士の魅力と将来性』 **那須 思源** 学校法人大原学園大原法律専門学校 司法書士 『法律系キャリアガイダンス』 **遠藤 敦** 株式会社アトラク 代表取締役社長 『全力マックス! スポーツ薬剤師!!!』 **坂田 奈央美** トミーデジタルバイオロジー株式会社 『世界とつながる!? 研究者とつながる!? 商社のお仕事』 **南雲 聡** 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 上大岡支店支店長 『職業としての「銀行員」、その過去・現在・未来』 **青木 悠 祐** 沼津工業高等専門学校 電子制御工学科 教授 『人を救う医





療ロボットを作る ～ものづくりに大切なこと～』の 10 講座になります。大岩、吉目木、服部、古田、南雲各氏が、同窓会が推薦させていただいた講師です。講師の方々、選定推薦に力添えをいただいた理事の方にお礼を申しあげます。おかげで、生徒に対し有意義な“業あり先生”とすることができました。

企業研修については、2011 年より、事前のコーディネーターにたいする事前説明会、マナー講座・直前集会を行いました。2012 年の新しい取り組みとしては、マナー講座・直前集会を個別方式(全体を 6 班に分け、各教室で実施、代表コーディネーターによるマナー講座、そしてその後の各コーディネーターと生徒による直前集会を実施)とした事です。事前説明会、マナー講座・直前集会、企業研修と、コーディネーター及び関係者の方々ご協力ありがとうございました。小野校長より《コーディネーターの皆様“‘キャリアスタディ’「企業研修」について(御礼)》をいただいています、紙面の都合で掲載は出来ませんが、お知らせします。2012 年、26 企業、38 回の研修、19 人のコーディネーターの方にお世話になりました。2012 年は対象生徒が 238 人でしたが、2014 年は、290 人になります。是非新しいコーディネーターの発掘にご協力をお願いします。

統計はとっていませんが、例年に比べ、欠席・遅刻が目立った事が気になります。企業研修実績(実施順)を示し、お世話になった方へのお礼とし、『2012 年キャリアスタディについて』を終えます。

- 2012.8.1 株式会社ハイパーサイクルシステムズ 阿部俊夫 #14
- 2012.8.1 株式会社 ビッグ・イー-1 小松均 #16
- 2012.8.1 システムケイソー(株) 湯谷友信 #12
- 2012.8.2 国土交通省 小林英世 #16
- 2012.8.2 株式会社 ビッグ・イー-2 小松均 #16
- 2012.8.3 株式会社エグゼック 鈴木威一 #9
- 2012.8.4 凸版印刷株式会社 印刷博物館 矢吹啓 #47
- 2012.8.4 三栄レギュレーター株式会社 東京工場 青木良雅 #12
- 2012.8.8 睦化工株式会社 青木良雅 #12
- 2012.8.8 はせべ歯科 長谷部伸一 #21
- 2012.8.9 桂測量設計株式会社 朝岡道久 #22
- 2012.8.9 株式会社日東電機エンジニアリング-1 阿部俊夫 #14
- 2012.8.9 セコム株式会社-1 安藤友二 #25
- 2012.8.10 株式会社キャロセ 小泉達雄 #22
- 2012.8.10 古田土公認会計士・税理士事務所 矢崎克実 #22
- 2012.8.13 昭和大学藤が丘病院-1 立野慶 #33
- 2012.8.15 昭和大学藤が丘病院-2 立野慶 #33
- 2012.8.16 富士通株式会社 本店・川崎工場-1 長倉明彦 #26
- 2012.8.17 テュフブードオートマ株式会社 小泉達雄 #22
- 2012.8.17 富士通株式会社 本店・川崎工場-2 長倉明彦 #26
- 2012.8.21 株式会社博報堂【新】梅田博夫 #16

- 2012.8.21 株式会社 NIPPON 矢崎克実 #22
 2012.8.22 株式会社日東電機エンジニアリング-2 阿部俊夫 #14
 2012.8.23 セコム(株)-2 安藤友二 #25
 2012.8.23 社会福祉法人 古木会 今井章久 #12
 2012.8.23 株式会社トムス-1 大岩湛矣 #5
 2012.8.23 関東電設株式会社 宮原茂 #24
 2012.8.24 アマノ株式会社-1 梅田博夫 #16
 2012.8.24 凸版印刷株式会社 川口工場 佐々木幹夫 #14
 2012.8.24 関東電設株式会社-2 宮原茂 #24
 2012.8.25 大成建設株式会社 東京支店品川線シールド作業所 青木良雅 #12
 2012.8.25 株式会社トムス-2 大岩湛矣 #5
 2012.8.28 大成建設株式会社 横浜支店 西谷トンネル作業所【新】-1 青木良雅 #12
 2012.8.28 アマノ株式会社-2 梅田博夫 #16
 2012.8.29 昭和大学藤が丘病院-3 立野慶 #33
 2012.8.30 大成建設株式会社 横浜支店 西谷トンネル作業所【新】-2 青木良雅 #12
 2012.8.30 シチズンホールディングス株式会社 梅田博夫 #16
 2012.8.31 日本経済新聞社 梅田博夫 #16



第 54 回「柏苑祭」

日時 平成24年10月7日(日)・8日(祝日)

場所 東京都市大学附属中学・高等学校
 (同窓会の部屋) (小田急線成城学園前駅下車
徒歩10分)

●同窓会新企画 今回、同窓会として、現在本校中学三年生を対象に今夏で4年目を迎え母校に協力させていただいているキャリアスタディの一環としての“業あり先生”を企画いたしました。対象となるのは在校生・ご父兄・教職員・卒業生を念頭にそれぞれの分野でご活躍されている“卒業生講師による”興味深い講演を行ないます。是非、お誘い合わせのうえ、ご来場ください。お待ちしております。

(講演日時)

平成24年10月7日(日) 午後1時より4時頃まで

13時00分～「企業が追い求める社会的価値」

講師：吉目木晴彦 (S51卒)

〈コニカミノルタテクノロジーセンター(株)
・芥川賞受賞作家1993年小説『寂寥郊野』〉

14時30分～「スポーツの事業化について」

講師：大岩 湛矣 (S33卒)

〈(株)トムス〉

なお、最終日(8日・祝)「同窓会賞」を15時より展示部門からアンケート結果により選定します。ご協力下さい。



総会・懇親会【予告】

★日時 平成25(2013)年

5月24日(金) 19時～

★議事 平成24年度(2012年)

決算報告ほか

★場所 八重洲「富士屋ホテル」
(東京駅八重洲口)

★会費 6,000円(当日)

※総会修了後「懇親会」を開きます。
奮ってご参加下さい。詳細は平成
13年2月末「柏」第56号でお知らせ
いたします。(今から予定表にご
記入下さい。)

学校名は変わったが !!

同窓会 会長(14期生) 阿部 俊夫

今年もキャリアスタディで中学3年生と話を
する機会を得ました。3年目ですが、彼らと話を
していると『むさこう』が通じにくい。???と
思って気がついた『彼らは東京都市大学附属中学
に入学した生徒なんだ』この厳然たる事実、一
瞬戸惑うとともに、自分の年齢を思い知らされ
た。改めて年齢を数えてみると、高校を卒業して
47年目。中学3年生は孫の年齢なんです。

高校14期生の私。今春の卒業生は59期生。卒
業生総数は14400人。卒業学校名だけを考慮する
と武蔵工大附属卒業生が約13500人。都市大附属
卒業生が約700人。同窓会の愛称に『むさこう』
を採用している理由はここにあります。1期生の
皆様は今年79歳。今はお元気でも、あと20年も
30年も長生きは無理です。武蔵工大附属卒業生
は減少の一途を辿っていきます。一方で都市大
附属卒業生は増加し続けます。この卒業生が同
窓会執行部の主流を占めるようになれば愛称か
ら自然に離れていくことでしょう。これを時代
の流れと理解して流れに任せることが大人の対
応かと考えております。

幸いに学校名変更が良い結果(特に母校の入
学希望者の急増)になっていると聞いて安堵し
ています。附属高校では東横学園も信州第二高
校も共学に改編される中で、むさこうだけが男
子校を存続していることは同慶の至りでありま
す。因みに在校生や先生方は今の学校を『とし
こう』と呼んでいます。

母校も校舎や学校名が(11期生以前の方は場
所も)変わっても本籍は変わりません。時代の
流れで昔よりは偏差値を気にする文化が大きくな
っている等々、違いはあります。しかし、母校は
母校です。この一点の一致で同窓会会員の皆様
に母校と同窓会の発展に一層のご指導とご協力をお
願い申し上げます。



